



～文教のまち西原～

2002年 No.367

広報

# にしはら

# 9

## 特集 伝統を受け継ぐ



8月24日に行われた  
西原町さわふじエイサー大会

編集・発行／西原町役場企画財政課 広報係 西原町字嘉手苅112番地  
☎098(945)4533 印刷／グローバル企画印刷(株)



町の花・ブーゲンビリア



町の木・ガジマル



町花木・サワフジ

## 小波津区が絵本読み聞かせで平和学習

終戦記念日の8月15日、午後、小波津区が区のいあんペー共生事業の一環として、琉球大学附属小学校の金城明美先生を招いて、絵本の読み聞かせを通した平和学習を小波津集落センターで行いました。

金城先生は、お母さんの金城つる子さんの戦争体験を絵本にした「ツルちゃん」を出版し、各地で絵本の読み聞かせを行っています。

金城先生は音楽やスライドなどを使って臨場感をだし、参加者たちは真剣な表情で聞き入っていました。

この日は、金城つる子さんも参加し、子どもたちの質問に答えたり集まった高齢者の方々と戦争体験を話したりして、戦争の



## あなたの一歩が、明日への川づくり 河川クリーンアップ作戦で森川川を清掃



カマや軍手などを手に集まったみなさんはさっそく清掃に取りかかり、真夏の猛暑の中、汗だくになりながら作業していました。この日は、約2時間の作業で2トントラック6台分のごみが収集されました。

また、今回は、子どもエコクラブ結成を予定している西原町子ども会の子どもたち30人が参加して、水質や水生生物の調査をしました。

県内の生活排水対策重点地域に指定されている6河川で清掃を行う河川クリーンアップ作戦が、西原町でも8月18日の日曜日に行われ、ボランティアで集まった110人の住民が森川川を清掃しました。

清掃開始に先立ち町の大城助徳助役は「森川川は、町内では大きな河川の一つで、自然がだいぶ残っている。将来も身近な親しめる川として残せるよう、みなさんのご協力をお願いします」とあいさつしました。



水生生物や水質を調査する子どもたち

## 生活研究会の まーさいびーんどお

### 材料と分量

|          |      |      |       |
|----------|------|------|-------|
| とうがん     | 800g | 塩    | 小さじ2  |
| 豚ひき肉     | 200g | しょうゆ | 小さじ2  |
| オクラ      | 2個   | みりん  | 大さじ4  |
| しょうが     | 1かけ  | だし汁  | 300cc |
| 赤唐辛子     | 少々   | 片栗粉  | 大さじ2  |
| モロヘイヤ    | 100g | 水    | 大さじ6  |
| ごま油、サラダ油 | 大さじ1 |      |       |



### 作り方

- ①とうがんはひと口大に切ってゆで、水気を切ります。
- ②しょうが、赤唐辛子はみじん切りにします。
- ③モズクは塩抜きして包丁でざきみます。
- ④Aの調味料をよく混ぜ合わせます。
- ⑤フライパンにごま油を熱し、②を炒め、香りが出てきたらひき肉を入れて炒めます。肉の色が変わったらとうがん、オクラ、モロヘイヤ、モズクを入れて混ぜ、③の調味料を加えて煮ます。
- ⑥片栗粉を分量の水で溶いて加え、手早く混ぜて、とろみをつけます。